



消防だより

3月の広報テーマ

応急手当の普及啓発

火は消した？ いつも心に きいてみて

病気・けが・事故…いざという時あなたは？

洞爺支署が119番通報受けてから、救急車が現場に到着するまでの時間は、約20分から30分ほどかかります。洞爺村に来る救急車は、洞爺湖温泉町又は壮瞥町から来ます。

呼吸や脈が止まったときは、心肺蘇生法を少しでも速くしなければなりません。人間の脳は、呼吸が停止してから5分経過すると、助かる可能性があるのは、わずか25%と言われています。

また、重大な障害が残ってしまうことがあります。しかし、その場に居合わせた人の応急手当で、尊い命を救うことができます。



万が一に備えて、救急講習会のご案内

現在救急車は6.3秒に1回の割合で出動、国民の27人に1人が搬送された計算になります。村内に救急車が到着するまでは平均20分以上かかり、洞爺支署では村内で救急が発生した場合、先行として「洞爺連絡車」を向かわせ、救命処置のスピードアップを図っています。

昨年4月から出動する際には自動体外式除細動器（AED）を積載し、救急車到着までの間、患者の状態を確認して、蘇生作業^{そせい}を行い、救命率の向上を目指しています。緊急時、消防車のサイレン「ウーウー」を鳴らしながら行きます。救急車を呼んだのに消防車が来た、と最初は思うかもしれませんが、救命のためご理解をお願いします。

また出動・サイレン等について、消防に問い合わせる場合には【☎74 - 3210】へお願いします。



1月分 火災・救急件数
火災件数 1件
【累計1件】
救急件数 7件
【累計7件】

洞爺支署（☎87 - 2119）

Eメール toya-f@poem.ocn.ne.jp

※火災などの発生地等の問い合わせは、
（☎74 - 3210）までお願いします。